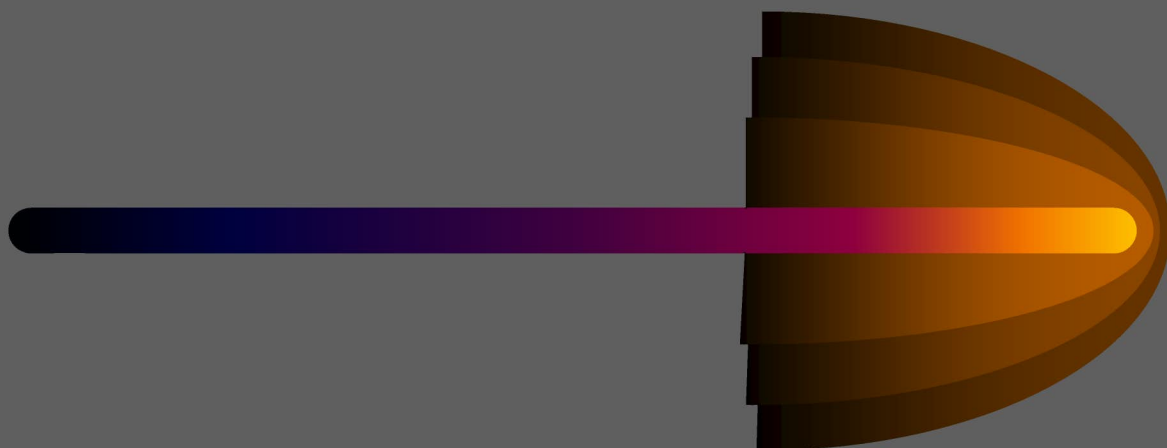


—Company Profile—

会社案内



『環境と調和を目指す』

株式会社 アリサワ技術

URL <http://www.atec-1.com>

E-mail atec@atec-1.com

ISO9001-ISO14001
認証取得企業



長閑な田園の中にある(株)アリスワ技術の全景
(平成17年新築移転)

弊社は、平成8年に高岡市内の財団法人富山県産業創造センター（高岡テクノドーム）内に産声をあげ、総合建設コンサルタントの一員として、官公庁から発注される公共事業の調査、設計、技術指導業務を主体に活躍してきました。

建設・建築業界は業務量の減少に加え、激しい価格競争と厳しい環境下に置かれております。このような厳しい状況を乗り切るために、客先をリードしていく技術力が磨くとともに、コンピューターを駆使した高度情報化時代に対応した新しい技術力が確立の注いできました。また、会社単位だけでなく、個人単位でも技術力アップの研鑽に努めています。

そして、21世紀の新しいタイプの頭脳技術者集団企業として、社会に貢献していきたいと考えております。

さらに、大学や公的な工業試験場等の支援を受けてきた経験を生かして、産学官共同で新しい分野への進出や新しい技術の導入を行っていきます。

一方で、絶え間なく変化する技術環境の中で、効率だけを追いかけるのではなく、自然との調和を大切にする環境を重視した企業を目指し、21世紀には地球上で大きな課題になると予測される生ゴミや産業廃棄物等のゴミ処理の問題等にも積極的に取り組んでいます。

品質方針

「私たちは、高い技術力と、優れた品質の確保を目指し、顧客の満足と信頼を高めるコンサルティング・サービスを経営理念とし、その企業活動を通じて、社会に貢献します」

品質目標

「適正な成果品の管理体制を確保し、顧客の要求、仕様を満足する良好な成果品を目指します」

環境方針

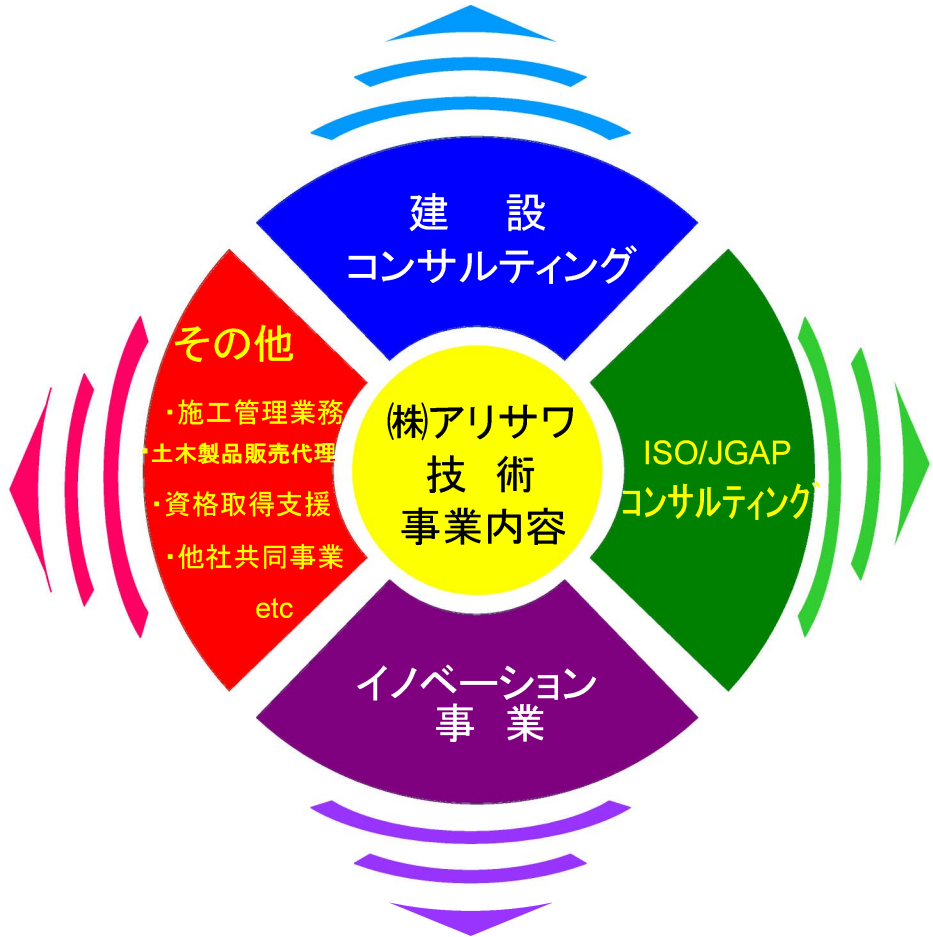
「私たちは環境問題が人類共通の重要課題であることを認識し、『環境との調和』をスローガンとして、地球環境の保全と社会への貢献を目指して活動します」

活動指針

(株)アリスワ技術は、社会資本整備の一端を担う建設コンサルタントとして、社会に貢献することを踏まえ、以下の方針に基づき環境管理を実施します。(活動方針省略)

事業概要

(株)アリサワ技術は多様な業務を手がけながら、コンサルタント業務と現場施工業務の間を取り持つ業務に力を注いでいます。



官公庁等から発注される公共事業の調査、計画、設計を行う総合建設コンサルタントとして、河川、砂防及び海岸、道路、下水道、土質及び基礎、施工計画及び積算、建設環境等に関するコンサルティングを手掛けています。

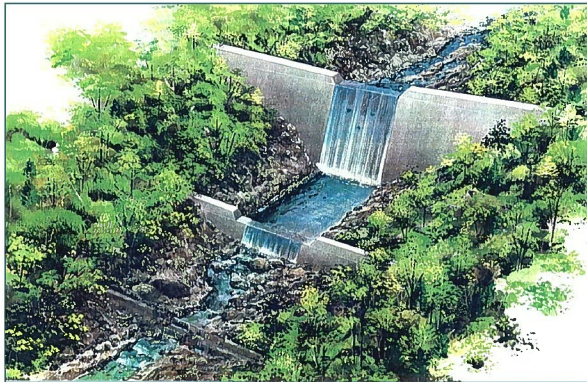
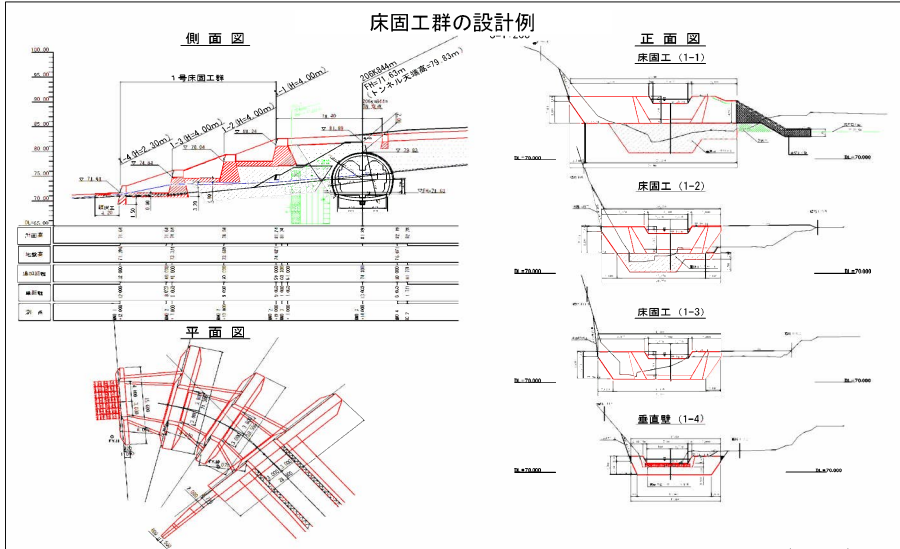
また、ISO認証支援コンサルティングやJGAP等の各種コンサルティングを手掛けております。その他、リサイクル施設のレイアウト設計やプラント施設の計画、設計、土木製品の代理販売も手掛けています。

平成21年度から専門技術者紹介業も関連会社で行っています。その他、産学官共同で新しい分野への進出や新しい技術の導入などを図るべき、イノベーション事業も手掛けています。

建設コンサルティング

【河川・砂防部門】

・樋門、樋管、排水機場の計画、設計 ・土石流対策調査、砂防構造物の計画、設計、地すべり対策工の調査、設計を行っています。

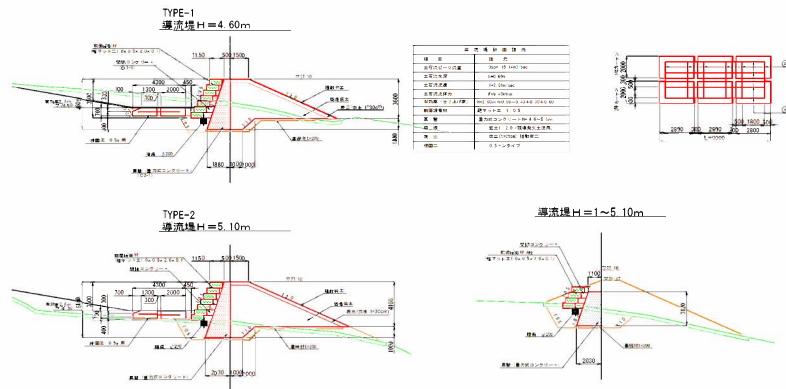


砂防堰堤、流路工の計画、設計
(砂防堰堤完成イメージ図)

砂防堰堤の嵩上げ設計例
(施設効果量の増大を図るため)



土石流導流堤の設計例



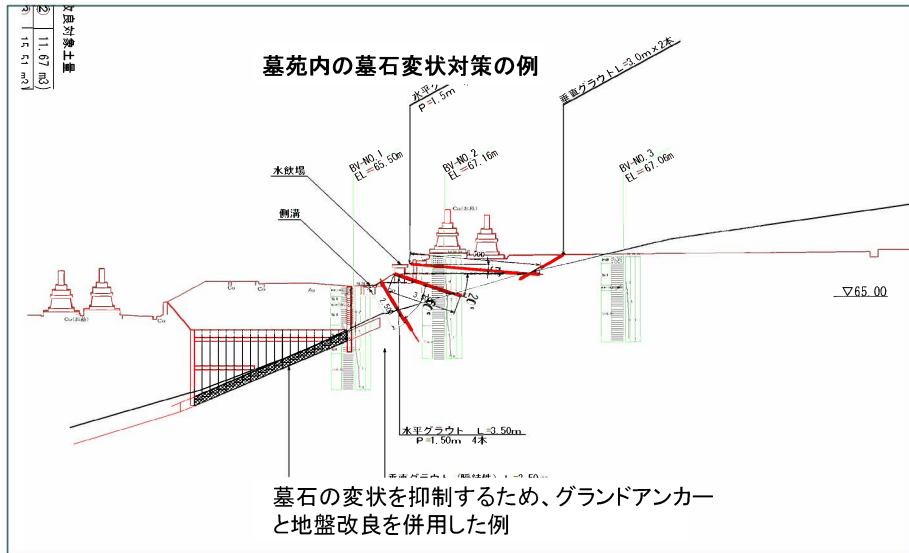
土石流衝撃力を緩和し、流向を変える施設設計の例



土砂災害や流木災害で倒壊した施設の施設復旧設計を行っています

土石流危険渓流を行い、土石流対策施設の設計を行っています





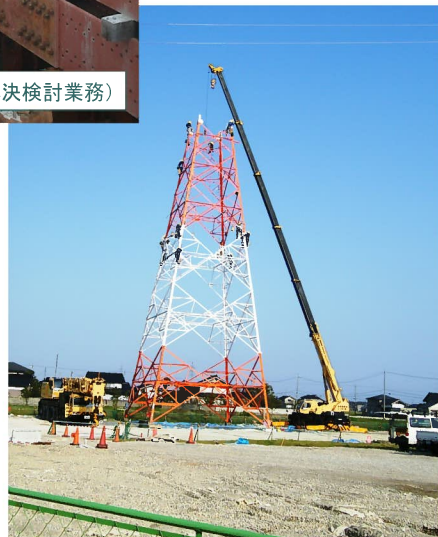
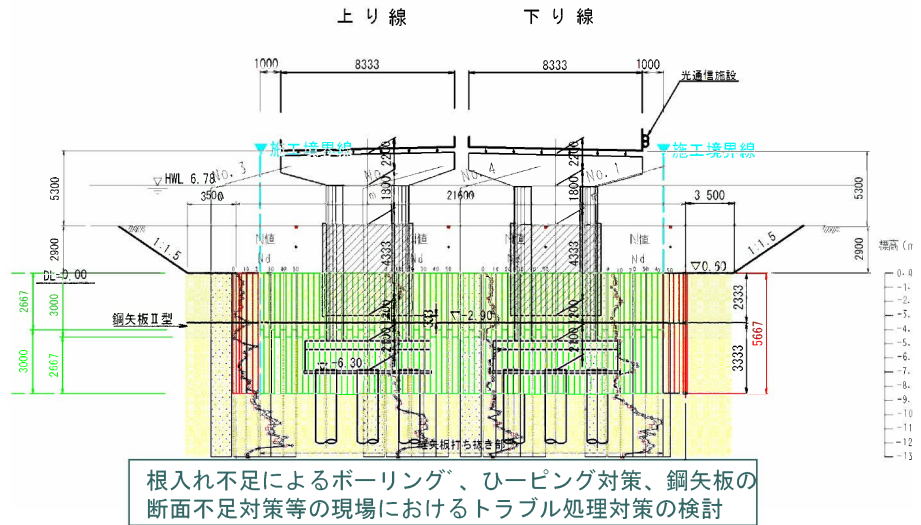
斜面の安定解析を行い斜面对策工の比較検討、対策工の実施設計を行っています。
(フリーフレーム工法の例)

大型アンカーを用いて斜面对策を行った例
(地中にグラウトによって造成する定着部と地表部の構造物を、高強度の引張材で連結させ、引張力を利用して不安定斜面を安定させる工法です)

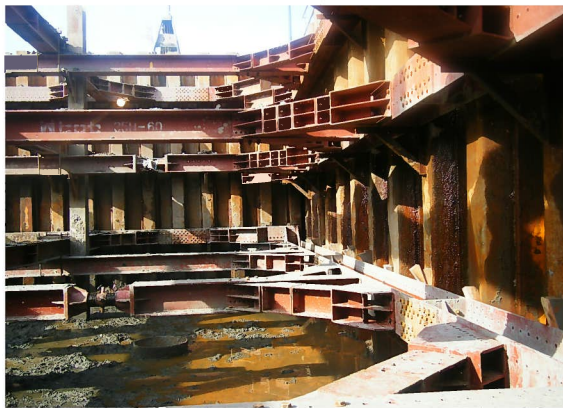
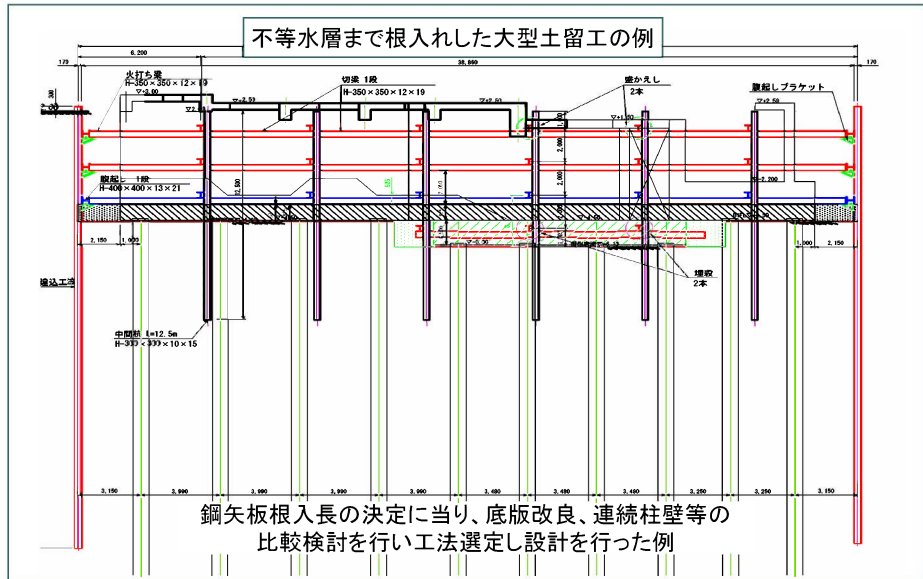


【施工管理部門】

施工開始時点での設計、施工現場でのトラブル解決、環境に配慮した施工計画の提案等を行っています。
弊社は設計と施工の段階で発生する様々な問題点について、現場に足を運び迅速にトラブル解決に当たります。



鉄塔の解体作業(既設工作物の解体、
撤去の手順等の施工計画、安全管理の検討業務)



4段切梁設置後の土留工の状況
(不等水層まで根入れしたため、
ボーリングやパイピングはない)

中間杭(杭先端部はモルタル注入)
と切梁、腹起しの設置状況



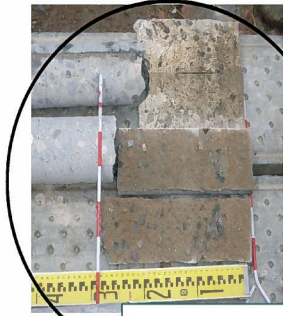
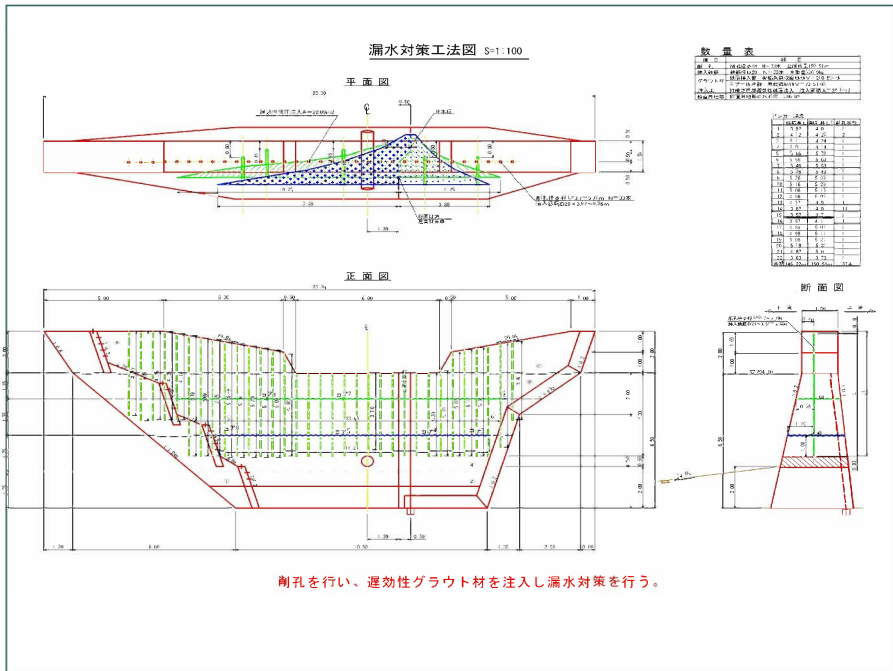
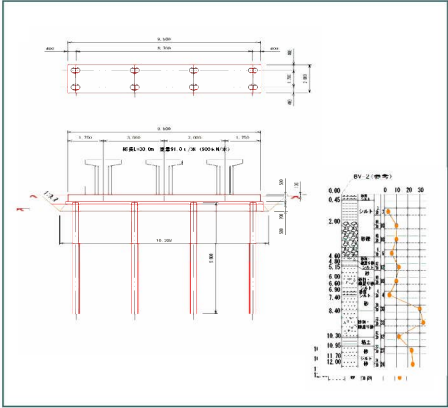


写真-1 2 棒状コアの状況

割裂試験後のコア写真

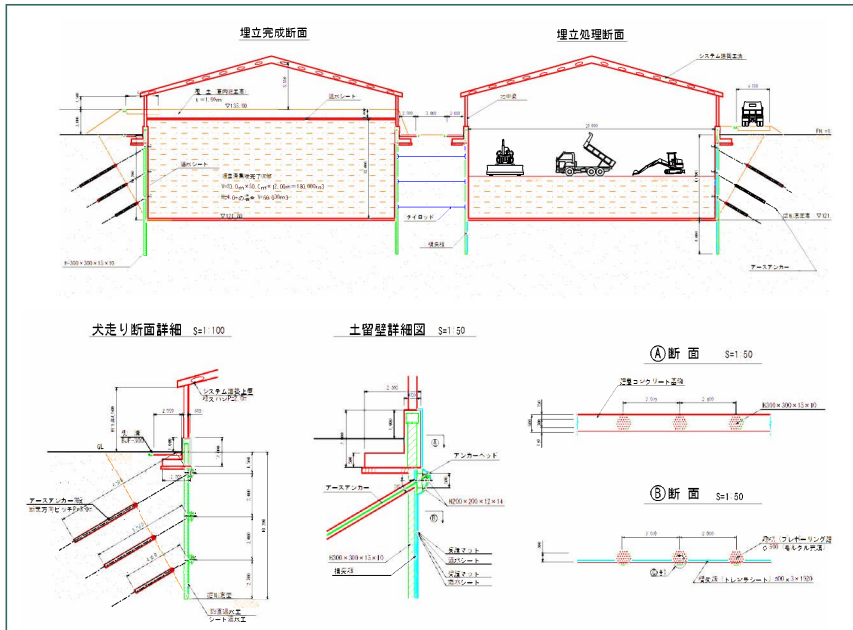


BB生コンを用いた谷止工等の漏水対策(コンクリート打継ぎ目からの漏水調査を行い、原因追求から対策工法の提案検討)



PC桁製作ヤードの圧密沈下検討、地耐力検討等の仮設設計

【産業廃棄物関連部門】



クローズドタイプ管理型埋立処分場の例(地質条件が良ければ掘削残土が埋立土砂として再利用出来る。組立式の移動上屋を採用すれば環境問題も解決できる等、クローズドタイプはこれからの最終処分場として注目されている。)

- 自由設計
- 標準化された高品質材
- 米国で70年の実績
- 一貫したコンピュータ管理
- スピーディーな施工
- しかもコストが安い!

構造

- ・現場溶接を必要としないエンドプレート方式による高力ボルト接合
- ・母座と釘継ぎ工法を採用(軽量化を実現)

屋根・壁

- ・耐腐食性が亜鉛鉄板の3~6倍あるガルバリウム鋼板(アルミと亜鉛の合金メッキ)を使用

施工

- ・屋根・壁パネルの取付には、高所作業車を使用(仮設定場を必要としない)

外壁(パネル自体が自立するだけの強度を持ち、Z型鋼脚は壁ねじ手ができる場所として構造計算され、鉄骨重量の軽量化が図れます。)

K.ウォールとJ.ウォールの取付

高所作業車

内側

外側

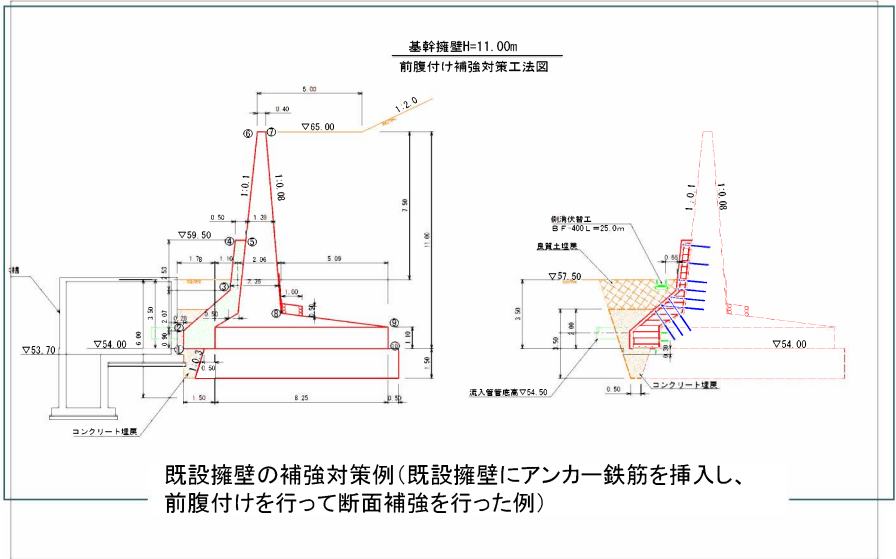
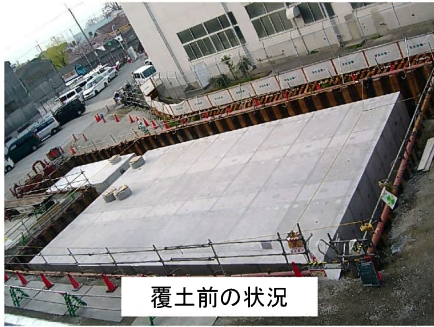
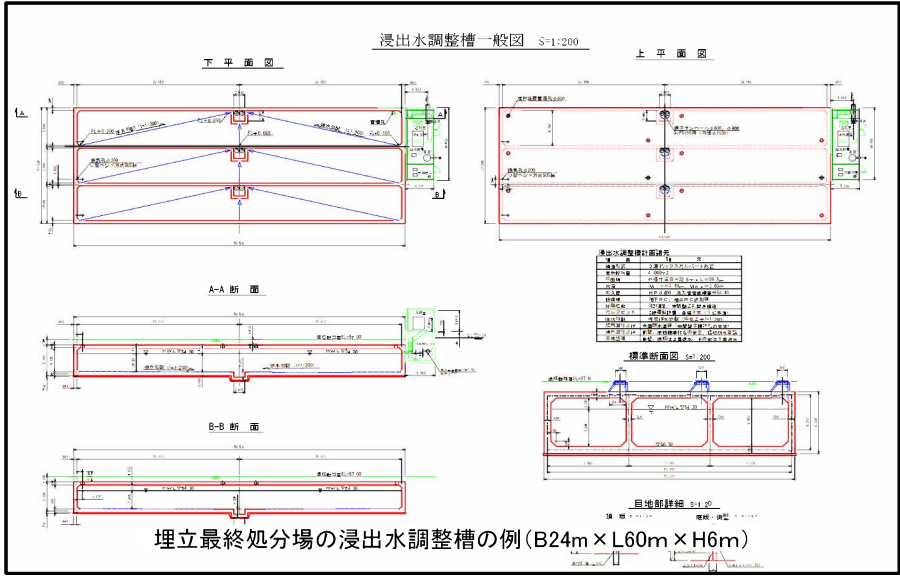
間柱不要

J.ウォールは内側に取付、外設置が不要です。

J.ウォールの特徴 *特許取得済 第3424US3号

J.ウォールは内側の壁と土留壁を併せて、Z型鋼脚の形式で取付します。

移動式上屋の例(軽量鉄骨で作られたシステム建築で、重量が軽いため移動が楽であり、解体移設もスムーズに行える)



【CG/CAD部門】

関連企業と協力し、洪水・土石流等の現地調査や各種ハザードマップの作成業務を行っています。また、登録しているCADオペレーターも多数在籍し、図面作成業務の補助作業も行っています。

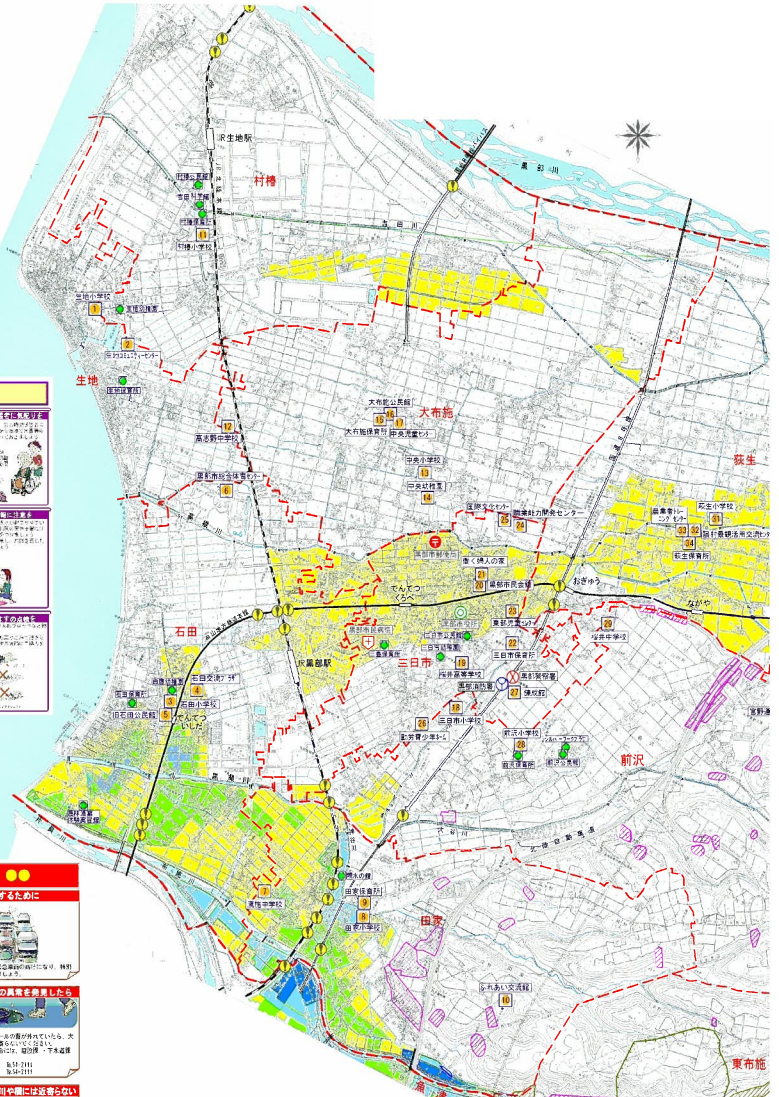
凡 例	
	浸水深 2.0~5.0m
	浸水深 1.0~2.0m
	浸水深 0.5~1.0m
	浸水深 0~0.5m
	避難所(洪水時)
	避難所(洪水時以外)
	地区界
	警察署
	消防署
	おもな病院
	市役所
	おもな郵便局
	おもな横断地下道等
	土石流の危険箇所
	地すべりの危険箇所
	がけ崩れの危険箇所

▽日頃から心がけのお願い▽

<p>洪水発生時の避難行動</p> <p>洪水発生時は、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>	<p>洪水発生時の避難行動</p> <p>洪水発生時は、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>
<p>洪水発生時の避難行動</p> <p>洪水発生時は、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>	<p>洪水発生時の避難行動</p> <p>洪水発生時は、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>
<p>洪水発生時の避難行動</p> <p>洪水発生時は、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>	<p>洪水発生時の避難行動</p> <p>洪水発生時は、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>

●●避難するにあたって●●

<p>①避難の呼びかけに注意する</p> <p>避難の呼びかけには注意し、速やかに避難行動を開始してください。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>	<p>②安全に避難するために</p> <p>避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>
<p>③避難する時に確認・連絡を</p> <p>避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>	<p>④マンホールの蓋を閉鎖したら</p> <p>マンホールの蓋を閉鎖したら、安全な行動をお願いします。マンホールの蓋を閉鎖したら、安全な行動をお願いします。</p>
<p>⑤お年寄りなどの避難に協力</p> <p>お年寄りなどの避難に協力し、安全な行動をお願いします。お年寄りなどの避難に協力し、安全な行動をお願いします。</p>	<p>⑥避難先の川や川には近づかない</p> <p>避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。避難行動の際は、避難所や避難経路を確認し、安全な行動をお願いします。</p>



洪水ハザードマップの作成例

計画、設計を行った土木施設の景観デザインをCG(コンピュータグラフィックス)によりに表現する業務を提携会社と行っています。
ラジコンヘリで撮影した斜め空中写真を用いて、計画施設の完成予想鳥瞰図をCGで作成しております。(手書きの鳥瞰図も取り扱っております)



斜め空中写真と合成した鳥瞰図
(ワンドを利用した多自然型川づくりの例、親水護岸や渡河堰を計画し対岸のアクセスを考えた例)



視点を変えてCGにて作成した
鳥瞰図の例



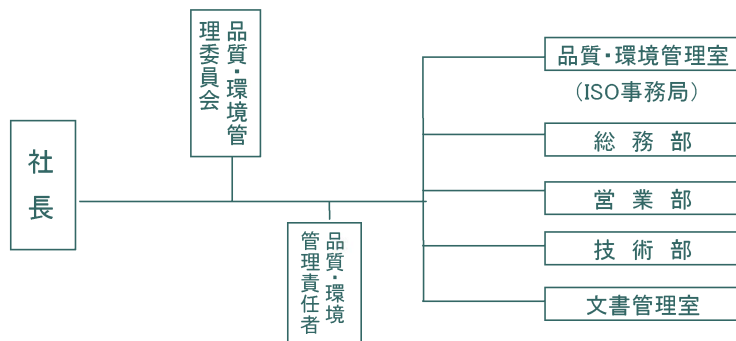
手書き鳥瞰図の例
(排水機場の完成予想図)

ISO/JGAPコンサルティング部門

平成11年2月1日に、ISO9001とISO14001の同時取得を目指してスタートし、平成12年3月にISO9001、同年9月にISO14001をMSA(マネジメントシステム評価センター)の受審を受け品質、環境の両ISOを認証取得致しました。
弊社の受審対象人数はISOの認証取得企業の中で、全国でも最も小規模な方ですが、このような状況の中でも現在まで、小さいながらもISOのシステムに対応してきました。そのためのシステムの構築を行い、その結果、QMS・EMSのシステム運用を行ってきました。また、平成17年にISO9001とISO14001を統合して運用しています。
この実績をあげながら、平成11年よりコンサルティングを事業を行い、約20社以上の客先企業を指導してきました。



[ISO推進組織図]



平成18年度から農業版のISOと言われる「食の安全と安心を目指した農場のシステム管理」JGAP(日本GAP協会)の認証支援コンサルティングにも取り組んでおります。



弊社開催のISO講習会(於:高岡テクナードム)



弊社のISOサーバランス受審光景(小規模のため
審査員1名、管理者1名、事務局1名で受審しています)



ISOキックオフ式の光景(於:鎌仲ホールディングス)
女性社員の多い会社で管理責任者、事務局等全て
女性社員で取組んだ例

イノベーション事業

富山県商工労働部等が主催する「ベンチャープラザとやま」でのビジネスプラン発表や、毎年富山テクノホールで開催される「富山テクノフェア」にて、積極的に弊社の事業活動報告やPRを行っております。

ビジネスプラン発表会 A	
●コーディネーター 井上 東	
1	北斗科学産業(株) ■発表時間 11:30~11:50 ■質疑応答 11:50~11:55
2	新光硝子工業(株) ■発表時間 13:00~13:20 ■質疑応答 13:20~13:25
3	(株)アリサワ技術 ■発表時間 13:30~13:50 ■質疑応答 13:50~13:55
4	(有)バイオクリーンシステム ■発表時間 14:00~14:20 ■質疑応答 14:20~14:25
5	ジャパンパック(株) ■発表時間 14:30~14:50 ■質疑応答 14:50~14:55

第4回 ベンチャープラザとやま



日本技術士会技術相談コーナー
(富山テクノホールにて)



県教育委員会の要請による商業系、技術系の高校3年生を対象にした、ベンチャービジネス企業を設立するときの留意点等の講演や、日本技術士会が主催する講演なども積極的に協力しております。

【その他の事業】

企業間ネットワーク“Vネットシステムズ”の加盟業者と協力をして、様々な角度から要望される業務を積極的に行っています。

【国家資格取得支援コンサルティング】



1・2級土木施工管理技士、技術士等の資格取得支援講習会を定期的で開催しています。(ある程度の人数がまとまれば出張口座も行っています)

講師は“Vネットシステムズ”に登録しているメンバーで行い、若手技術者の育成を行っています。

【JGAPコンサルティング】

ISO取得支援コンサルティングの実績を生かし、農業分野のISO支援コンサルティングを行っています。

食の安全・安心を求めて農産物の安全性向上に寄与します。

また、農業の自立促進に貢献していきます。



※JGAPとはJapan Good Agricultural Practiceの略で、農作業の工程管理のことです。

【土木製品の販売】



ビル・マンションの屋上向けに屋上緑化、環境対策コーティング等の代理販売をしています。

地球課題CO₂排出削減に貢献できるような環境製品の代理販売に力を入れています。

【他社との共同事業】

弊社は各分野の専門家とネットワークを構成し、様々な分野の業務を受注しており、お客様の要望により、その業務に適切な会社や技術者と協力して業務を達成しています。



企業間ネットワーク“Vネットシステムズ”(平成14年)を立ち上げ、新規事業の進出、共同イノベーションの開発・協力をグループ企業間で推進しています。また、このネットワークを基に、中高年専門技術者の紹介事業を行う「テクノワークス北陸」を平成21年度より立ち上げて運営しております。

代表取締役社長の遍歴

昭和47年3月	明治大学工学部機械工学科卒業
昭和47年4月	川田工業(株)に入社
昭和51年9月	大日本コンサルタント(株)に出向
昭和56年	技術士試験に合格(建設部門 施工計画及び施工設備)
平成 2年	技術士試験に合格(建設部門 河川・砂防及び海岸)
平成 4年	東京本社技術本部に転勤
平成 7年	北陸支社技術部に転勤
平成 7年	北陸地方建設局立山砂防工事事務所から優良技術者表彰を受領
平成 8年 9月	大日本コンサルタント(株)を退職
平成 8年10月	(財)富山県産業創造センター内に(株)アリスワ技術を設立
平成11年	ISO審査員資格取得、ISO9001、ISO14001認証取得
平成13年	インキュベータ連絡協議会会長
平成15年	日本技術士会富山県支部理事、北陸技術士懇談会副会長
平成18年	NPO法人「とやま市民水車を創る会」監事

主な資格

技術士 建設部門(施工計画・施工設備及び積算)	15044号
技術士 建設部門(河川・砂防及び海岸)	15044号
一級土木施工管理技士	5307482号
一級管工事施工管理技士	55161541号
一級造園施工管理技士	8216180号
地すべり防止工事士	600595号
下水道2種技術検定	B4-173号
二級建築士	6656号
甲種消防設備士	505002号
危険物取扱責任者(乙4類)	501367号
ISO環境審査員補	CEARNo.A3454
JR西日本工事管理者	615077号



有澤良一の業務経歴書

- 昭和48年 粗大ゴミ処理プラントの研究開発に従事
(礪波市、高岡市、豊橋市の粗大ゴミ処理プラントの計画・設計施工に従事する)
- 昭和50年 スラッジ脱水処理機の研究開発(YKK、立山アルミ、住友軽金属工業等に納入)
新幹線大井車輛区列車ゴミ処理プラントの設計、施工(川崎重工)
- 昭和51年 50トンシーブや鋼製サドル等橋梁仮設機材の実施設計
旋開橋、開閉橋の機械部分の実施設計
駒返洞門の実施設計(建設省高田工事事務所)
- 昭和52年 国道41号片掛地区法面对策工法検討業務(建設省富山工事事務所)
有峰洞門(ロックシェッド)実施設計業務(建設省立山砂防工事事務所)
JR七尾線杓田川橋梁実施設計業務(国鉄金沢鉄道管理局)
- 昭和53年 都市計画街路中川和田線連絡地下道オーバーブリッジ実施設計(富山県高岡市役所)
国鉄横断大口径推進管(神田陸橋直下)実施設計(石川県金沢市役所)
- 昭和54年 北加積架道橋実施設計(富山県滑川市役所、金沢鉄道管理局)
北鯖江地下道実施設計(福井県武生土木事務所)
- 昭和55年 北陸本線上市川橋梁概略・詳細設計(立山土木、金沢鉄道管理局)
大聖寺地下道実施設計(石川県大聖寺土木、金沢鉄道管理局)
- 昭和56年 刈安地下道実施設計(石川県津幡土木事務所)
石田前沢線地下道実施設計(富山県黒部市役所)
- 昭和57年 富山操作場内消雪装置実施設計(金沢鉄道管理局)
神通川河川水利用消雪装置取水塔設計(金沢鉄道管理局)
- 昭和58年 いたち川太平橋橋台、橋脚補強設計(富山県富山市役所)
能登・三井間、平岩・根知間雪崩覆実施設計(金沢鉄道管理局)
- 昭和59年 内山地すべり砂防災害実施設計(富山県小矢部土木事務所)
黒部川砂防基本計画検討業務(建設省黒部工事事務所)
- 昭和60年 大野殿地すべり調査・設計業務(富山県福野土木事務所)
日影第1号上流砂防ダム実施設計(神通川水系砂防工事事務所)
河濯川橋梁実施設計(福井県武生土木事務所、金沢鉄道管理局)
- 昭和61年 水谷山腹工詳細設計業務(建設省立山砂防工事事務所)
信濃川下流流域下水道長岡3号幹線実施設計(長岡土木事務所)
荒川橋補強対策検討業務(建設省高田工事事務所)
- 昭和62年 緑川堰堤他実施設計業務(建設省六甲砂防工事事務所)
中山地区ため池調査計画設計業務委託(十二貫野土地改良事務所)
鯖石川ダム改良工事設計業務(新潟県柏崎土木事務所)
- 昭和63年 浦佐排水樋管実施設計(建設省信濃川工事事務所)
福野町公共下水道中央幹線実施設計(富山県福野町役場)
玉川砂防基本計画調査業務(財団法人砂防地すべりセンター)
- 平成元年 県道荒町・立山公園線CABシステム設計業務(富山土木事務所)
儀明川排水たから流路工実施設計業務(建設省神通川水系砂防工事事務所)
樋管実施設計(建設省高田工事事務所)
- 平成2年 庄内川砂防基本計画検討等業務(建設省多治見工事事務所)
小股流路工実施設計業務(建設省飯豊山系砂防工事事務所)
庄川幹線下水道管渠実施設計業務(富山県福野土木事務所)

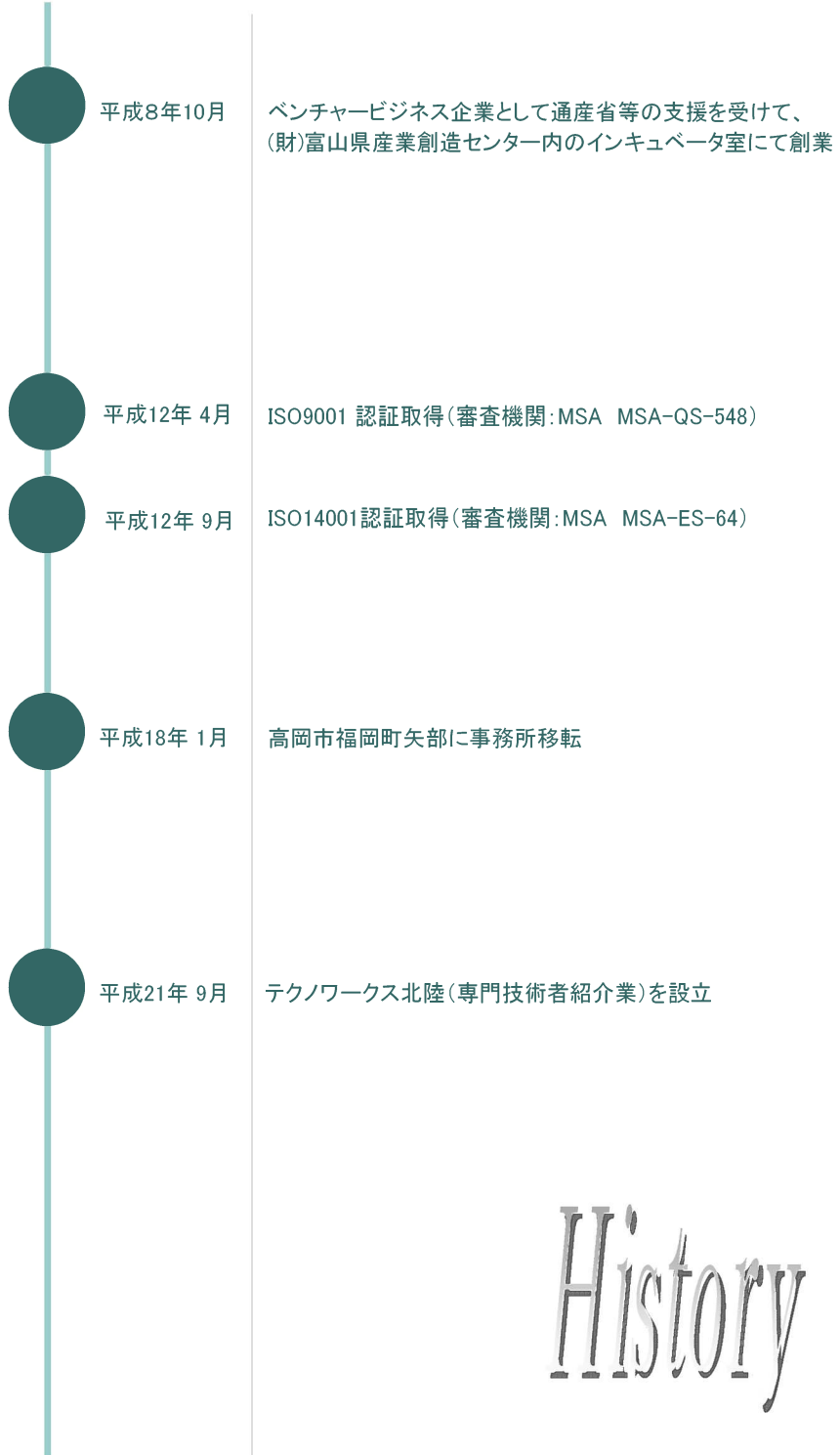


- 平成3年 安居工業団地造成計画検討業務(富山県福野町役場)
外波川総合土石流対策検討業務(新潟県糸魚川土木事務所)
地域開発関連業務(建設省多治見工事事務所)
- 平成4年 松川流路工実施設計業務(建設省松本砂防工事事務所)
総合土石流基本計画検討業務(長野県長野建設事務所)
洪江川砂防ダム実施設計業務(新潟県新井砂防工事事務所)
土石流警戒避難基準雨量設定業務(石川県砂防課)
- 平成5年 新田川、六甲川環境整備基本検討業務(建設省六甲砂防工事事務所)
白岩砂防ダム補強設計業務(建設省立山砂防工事事務所)
成美雨水バイパス推進管設計業務(富山県高岡市役所)
21世紀の観光地砂防計画検討業務(建設省日光砂防工事事務所)
- 平成6年 布瀬新田環境護岸実施設計(建設省利根川下流工事事務所)
土石流危険渓流流末処理計画検討業務(建設省日光砂防工事事務所)
魚道開発検討業務(建設省渡良瀬工事事務所)
南大旺ダム実施設計(建設省吉野川砂防工事事務所)
神田川整備基本計画設計業務(東京都第3建設局)
- 平成7年 海吉排水機場実施設計(建設省岡山河川工事事務所)
伊賀和志排水樋管実施設計(建設省三好工事事務所)
オリンピック関連川中島8号排水機場実施設計業務(長野県長野市役所)
大谷川環境共生事業計画業務(財団法人 砂防地すべりセンター)
ダム堰水池内崩壊斜面対策検討業務(建設省白川ダム管理事務所)
- 平成8年 新潟亀田・内野線アンダーパス実施設計(新潟県新潟土木事務所)
横内川火山砂防環境整備計画(青森県青森土木事務所)
灰田川砂防ダム実施設計(奈良県郡山土木事務所)
総合土石災害検討業務(建設省多治見工事事務所)
- 平成9年 祖母谷砂防ダム概略設計(下請:建設省黒部工事事務所)
祖母谷砂防ダム詳細設計(下請:建設省黒部工事事務所)
大谷川砂防基本計画(下請:富山県入善土木)
梅田連絡地下道実施設計(下請:建設省金沢工事事務所)
- 平成10年 滝谷上流砂防基本計画(下請:建設省神通川水系砂防工事事務所)
儀明川河川改修工事実施設計(新潟県上越土木事務所)
環境美化センター最終埋立処分場実施設計(下請:石川県小松市役所)
牧野1号汚水枝線実施設計(富山県高岡市役所)
- 平成11年 池ノ谷第1号砂防ダム概略設計(下請:建設省越美山系砂防工事事務所)
牧野汚水幹線実施設計(富山県高岡市役所)
茄子島護岸実施設計(建設省富山工事事務所)
高岡商業野球場、テニスコート実施設計(下請:富山県土地開発公社)
ISO支援コンサルタンティング(中部コンサルタント他3社)
- 平成12年 板屋汚水枝線他実施他実施設計(富山県高岡市役所)
池ノ谷第1号砂防ダム実施設計(下請:建設省越美山系砂防工事事務所)
水質事故対策検討業務委託(建設省富山工事事務所)
ISO支援コンサルタンティング(エイ・シー・ディ他4社)
中ノ川下流砂防ダム実施設計(下請:建設省金沢工事事務所)
国道160号道路防災対策検討業務委託(下請:国土交通省富山工事事務所)
- 平成13年 四日市汚水枝線実施設計業務委託(富山県高岡市役所)
河道内樹木の伐採計画マニュアル(案)作成業務(国土交通省富山工事事務所)
国道160号道路防災対策検討業務委託(下請:国土交通省富山工事事務所)
ISO支援コンサルタンティング(宮城推進技術他4社)



平成14年	内島柴園污水枝線実施設計業務委託(富山県高岡市役所) 河道内樹木の伐採計画マニュアル(案)作成業務(国土交通省富山工事事務所) 赤田排水樋管実施設計業務委託(富山県小杉町役場) ISO支援コンサルタンティグ(太陽設計事務所他5社)
平成15年	戸出3号污水枝線実施設計業務委託(富山県高岡市役所) 河道内樹木の伐採計画マニュアル(案)作成業務(国土交通省富山工事事務所) 北陸自動車道他橋梁データ作成業務(下請) ISO支援コンサルタンティグ(月安建設他3社)
平成16年	小水力発電概略設計(富山県南砺市) 福光上水道老朽管伏せ替え設計業務委託(富山県南砺市) 補強繊維(ダクトル)衝撃実験(川田建設、金沢工業大学) 能越自動車道等各種工事の照査検討業務(下請) ISO支援コンサルタンティグ(太嶋建設他2社)
平成17年	補強繊維(ダクトル)衝撃実験(その2)(川田建設、金沢工業大学) 新加治川護岸設計業務委託(下請) 論田川環境護岸設計業務委託(下請) 北陸新幹線高峰トンネル流路工付替え設計(下請) ISOコンサルタンティグ(多田薬品他)
平成18年	浦谷川護岸詳細設計(下請) 国道359号消・融雪装置概略設計(下請) 上水道老朽管伏せ替工事設計委託業務(その2)(下請) JH若狭舞鶴自動車道美方トンネル坑口検討業務(下請) 能越自動車道各種工事の照査設計業務(下請) ISOコンサルタンティグ(カマナカホールディングス他) 管工事士、給水設備士等国家資格受検講習会開設(建設振興協会)
平成19年	東西線(新港大橋)の設計照査業務(下請) 能越自動車道余川橋梁下部工工事等の照査(下請) 小水力発電の基本設計(NPO法人富山市民水車を造る会) 野手埋立最終処分場実施設計(下請) 蔵原ファームボンド補強設計(南砺市) 治山堰堤漏水対策検討業務(砺波農地林務等) 廃棄物最終処分場の基本計画(廃棄物処分業者) 管工事士、給水設備士等国家資格受検講習会開設(建設振興協会)
平成20年	美山運動公園実施設計(下請) 構造物設計、開発申請作成業務その他(コマツキャスティクス) 能越自動車道各種工事の設計照査業務(下請) 片口雨水ポンプ場基本設計(下請) 片口雨水ポンプ場詳細設計(下請) 守山橋耐震補強設計土留工検討業務(下請) 技術士、土木施工管理士受検講習会開設(自社)
平成21年	開発申請業務(コマツキャスティクス) 能越自動車道の設計照査業務(下請) 黒瀬川橋梁付帯構造物設計業務(下請) 片口雨水ポンプ場施工管理業務(下請) 技術士、土木施工管理士受検講習会開設(自社) 既取得済み企業のISO支援サポート業務(ISO取得済み各社)

会社の沿革



History

会社プロフィール

法人名：株式会社 アリサワ技術

資本金：10,000,000円

所在地：〒939-0125 富山県高岡市福岡矢部790番地8号

代表取締役：有澤良一

TEL/FAX：0766-64-8525 / 0766-64-8526

E-Mail：atec@atec-1.com

ホームページ：http://www.atec-1.com

関連会社：テクノワークス北陸（Tel:0766-64-8521）

事業内容：

- ・総合建設コンサルタント（土木設計・施工計画）
砂防施設設計、砂防施設設計、河川工作物の調査・設計
下水道施設設計、施工計画・仮設計画・設計照査
- ・建築の特殊工作物設計
- ・ISO9001、ISO14001、ISO22000、JGAP等の認証支援コンサルティング
- ・最終埋立処分場の調査、計画、設計
- ・土木製品・道路防災機材の代理販売

加盟団体：

- ・社団法人日本技術士会
- ・社団法人砂防学会
- ・社団法人地盤工学会
- ・応用生態工学会
- ・北陸地盤工学会
- ・地滑り防止工事士会
- ・NPO法人とやま市民水車を創る会 等

